

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	21284
事業名	使用料減免分					
評価担当課	所属名	財) 財政部 企画調査課				
	課長名	吉田 憲史	担当者名	山本 純	電話番号	211-2216
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	地方公営企業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化する観点から、上記の経費について、一般会計が負担することとしている。			
		長期	地方公営企業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化する観点から、上記の経費について、一般会計が負担することとしている。			
	取組内容	【下水道事業会計への繰出金】 定山溪温泉に係る下水道使用料減免相当額分について、一般会計が負担する経費である。				
	実施結果	実際の所要経費に基づいて、下水道事業会計への繰出を行った。				
事業実施における工夫点	下水道事業の実績に鑑みて適正な繰出となるよう精査した。					
対象者	下水道事業会計	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	地方公営企業法17の3					
他都市の状況						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	128,842	157,540	114,973	169,639
うち特定財源	0	0	0	0
人工	0.0	0.0	0.0	0.0
人件費	0	0	0	0
計(事業費+人件費)	128,842	157,540	114,973	169,639
事業費の内訳	令和3年度決算	【収益的収入】 使用料減免分 114,973		
	令和4年度予算	【収益的収入】 使用料減免分 169,639		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	なし			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	B	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて見直していく必要がある。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	B	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて見直していく必要がある。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	B	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて見直していく必要がある。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	B	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて見直していく必要がある。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて見直していく必要がある。				
前回の評価	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	下水道事業会計の実情に鑑みて適正な繰出となるよう精査をした。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて見直していく必要がある。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 下水道事業会計の経費の増減に対応するが、一般会計の財政状況の厳しさを勘案し、下水道事業の経費縮減を通じて繰出金の圧縮に努める。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 下水道事業会計の経営基盤強化のため、引き続き適正な繰出を行う。		見直し効果額	0 千円